

# スキャン

scan

## VFOスキャンを行う

VFOスキャンとは、VFOモードで受信できる周波数を自動的に探す機能だ。バンド内にどんな信号があるのかを探るときに便利だ。

また、あらかじめ信号の存在が明らかなきは、その信号を受信せずにスキップさせてしまうこともできる。

### VX-7, VX-6, VX-2共通の仕様

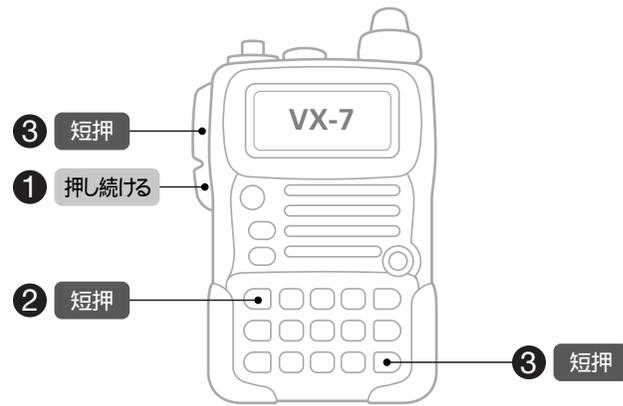
#### スキャン・ストップ時の受信

信号を受信して、スキャン・ストップしたあとの動作が設定できる。  
 セット・モード「スキャン関連:3 スキャンストップ」(VX-7)、「49 RESUME」(VX-6)、「31 RESUME」(VX-2)で設定する。

- “ 3 SEC ”.....3秒間受信後、スキャンを再開する。
- “ 5 SEC ”.....5秒間受信後、スキャンを再開する。
- “ 10 SEC ”.....10秒間受信後、スキャンを再開する。
- “ BUSY ”.....信号がなくなるまで受信し、その後スキャンを再開する。
- “ HOLD ”.....スキャンを中止して、その周波数を受信し続ける。

#### スキャン方向の変更

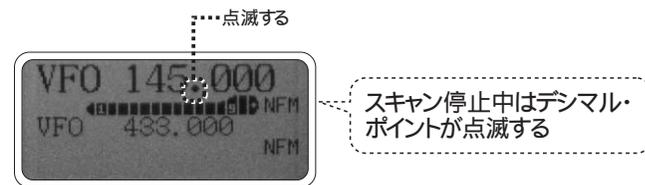
スキャンの方向は、低い周波数から高い周波数に移っていくが、変更も可能だ。スキャン動作中に「ダイヤルつまみ」を左に「回す」と高い周波数から低い周波数の方向に移るように変更される。



### VFOモードでスキャンを行う

VFOモードでスキャンするバンドを選択する。

- ① [FUNC] を押しながら
- ② [1] を短押しするとスキャンが開始される。  
信号を受信すると自動的にスキャンが停止する。



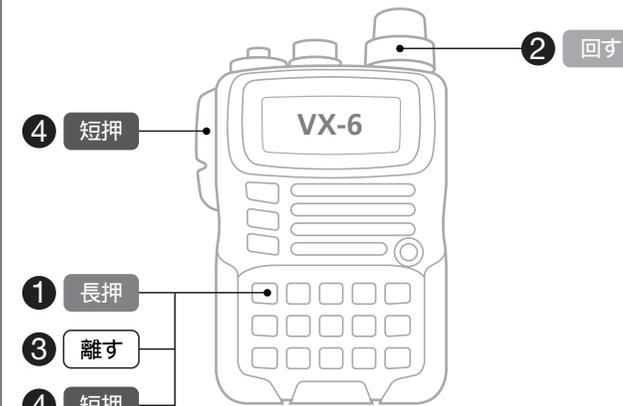
5秒間受信したあと、スキャンが再開される。  
 (スキャン停止後の動作は変更できる)

- ③ [PTT] または [V/M] を短押しするとスキャンを中止して、停止した場所の周波数を受信する。

VX-7はMAINバンドと、SUBバンドの両方を同時にスキャンできる。

#### スキャンしない周波数をスキップさせる

あらかじめ受信不要な信号の周波数がわかっている場合は、この周波数を受信せずにスキップできる。  
 受信不要な周波数をメモリ・チャンネルに登録する。そのメモリ・チャンネルをセット・モード「基本設定:13 メモリ・スキャン」で「スキップ」に設定する。  
 “スキップ”に設定したメモリ・チャンネルの周波数は、VFOスキャン時にスキップされる。



### VFOモードでスキャンを行う

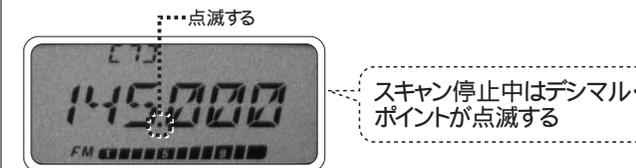
VFOモードでスキャンするバンドを選択する。

- ① [BAND] を長押しする。押したままの状態で、
- ② [ダイヤルつまみ] を回して、スキャンの動作を選択する。

#### スキャン動作

表示	動作状態
+/-1MHz	現在の周波数を中心に±1MHzの幅でスキャンする
+/-2MHz	現在の周波数を中心に±2MHzの幅でスキャンする
+/-5MHz	現在の周波数を中心に±5MHzの幅でスキャンする
BAND	現在の周波数から現在のバンド内をスキャンする
ALL	現在の周波数からすべてのバンドをスキャンする
PMS --	PMS(プログラマブル・メモリ・スキャン)が動作する PMSが設定されているときに表示される

- ③ [BAND] を離すとスキャンが開始される。  
信号を受信すると自動的にスキャンが停止する。

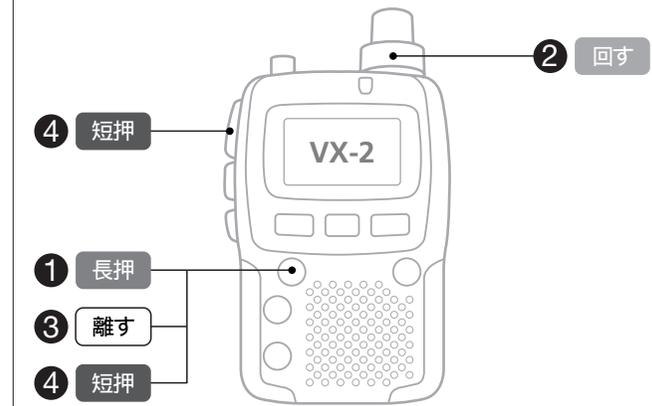


5秒間受信したあと、スキャンが再開される。  
 (スキャン停止後の動作は変更できる)

- ④ [PTT] または [BAND] を短押しするとスキャンを中止して、停止した場所の周波数を受信する。

#### スキャンしない周波数をスキップさせる

あらかじめ受信不要な信号の周波数がわかっている場合は、この周波数を受信せずにスキップできる。  
 メモリ・チャンネルの901から999はスキップ・サーチ・メモリ・チャンネルと呼ばれている。  
 このチャンネルに登録されている周波数は、スキャン動作時にスキップされるので、受信不要周波数はここに登録しておく。



### VFOモードでスキャンを行う

VFOモードでスキャンするバンドを選択する。

- ① [BAND] を長押しする。押したままの状態で、
- ② [ダイヤルつまみ] を回して、スキャンの動作を選択する。

#### スキャン動作

表示	動作状態
+/-1MHz	現在の周波数を中心に±1MHzの幅でスキャンする
+/-2MHz	現在の周波数を中心に±2MHzの幅でスキャンする
+/-5MHz	現在の周波数を中心に±5MHzの幅でスキャンする
BAND	現在の周波数から現在のバンド内をスキャンする
ALL	現在の周波数からすべてのバンドをスキャンする
PMS --	PMS(プログラマブル・メモリ・スキャン)が動作する PMSが設定されているときに表示される

- ③ [BAND] を離すとスキャンが開始される。  
信号を受信すると自動的にスキャンが停止する。



5秒間受信したあと、スキャンが再開される。  
 (スキャン停止後の動作は変更できる)

- ④ [PTT] または [BAND] を短押しするとスキャンを中止して、停止した場所の周波数を受信する。

#### スキャンしない周波数をスキップさせる

あらかじめ受信不要な信号の周波数がわかっている場合は、この周波数を受信せずにスキップできる。  
 メモリ・チャンネルの901から000はスキップ・サーチ・メモリ・チャンネルと呼ばれている。  
 このチャンネルに登録されている周波数は、スキャン動作時にスキップされるので、受信不要周波数はここに登録しておく。